

講習会資料2

申請書作成時の留意点
(受付時のチェックポイント)

大阪国道事務所

平成26年3月10日

受付番号

特殊車両通行 許可認定 申請書 (新規)

道路管理者
近畿地方整備局長 殿

① 申請日(送信日)になっているか?
② 申請日(送信日)より先日付になっていないか?

③ 期間は?

④ 申請区分は?

平成26年3月8日

通行開始年月日	平成26年3月10日
通行終了年月日	平成28年3月 9日

〒536-0005
住所 大阪府城東区今福西2-12-35

車種区分	重セミ
車両番号等	車名及び型式
和泉100か7541 他 2台	三菱 PJ-FV50JHR
和泉11け5906 他 4台	東急 TL503-2

会社名・氏名 大阪国道事務所 印

代表者名 国道 太郎 TEL 06-0000-0000

担当者名 大阪 次郎 TEL 06-0000-0000

⑥ 代表車両の設定は?

⑦ 積載貨物自体の寸法であるか?

積載貨物	幅	高さ	長さ
	300 cm	250 cm	1250 cm
品名	建設機械		

⑧ 品名は適切か?

軸種数	1
-----	---

車両諸元	総重量	最遠軸距	最小隣接軸距	隣接軸重	長さ
	44210 kg	1268 cm	130 cm	15250 kg	1700 cm
	幅	高さ	最小回転半径	最大軸重	最大輪荷重
	300 cm	420 cm	1180 cm	7730 kg	3870 kg

通行区分	往復	通行経路数	2 経路
------	----	-------	------

⑨ 積載物の幅との整合は?

⑪ 12mを超えていないか?

⑩ 積載物の高さとの整合は?

申請内容	年月日	許可番号	車両台数	経路数	変更事由
新規時	-	-	-	-	-
前回	-	-	-	-	-

- 単体物 …貨物が特殊 (分解して運ぶことができない、また極めて困難等)
- 分割物 …積載貨物欄に記入が不要 車両諸元(幅・高さ・軸重)が一般的制限値以内
- 許可期間 …長さ・重量により1ヶ年・2ヶ年
- 車種区分 …別表参照
- 代表車両 …車検証で車両重量の最大のもの
- 車両諸元 …貨物を積載し、道路を走行する状態の値(総重量・長さ・幅・高さ等)
- 最遠軸距 …最前車軸の中心から最後車軸の中心までの距離
- 最小隣接軸距 …隣接軸距(隣り合う車軸間の距離)のうち最小のもの
- 隣接軸重 …隣り合う車軸の軸重合計
- 最大輪荷重 …輪荷重(軸重/輪数)のうち最大のもの

車両内訳書

受付許可番号							
軸数：6軸、トラクタ後3軸、トレーラ後3軸							
整理番号	区分	車名	型式	車両番号	車両番号	車両番号	車両番号
1	トラクタ	三菱	J-FV 5 0 JHR	和泉100か7541	和泉100か6761	和泉100か6762	
1	トレーラ	東急	TL 5 0 3-2	和泉11け5906	和泉11け5905	和泉11け5907	
2	トレーラ	東急	TF 5 0 3-3	和泉11け5916	和泉11け5915		

⑧ 車検証 (1) (2) (3)にて確認

- ⑨ できれば、車両重量(自重)の重い順に入力をしてもらえるとよい。
(型式の代表車両)
- ⑩ 型式の代表車両の車検証の提出が必要となる。

(注)整理番号は車両の諸元に関する説明書の整理番号と一致する。

車両の諸元に関する説明書

⑫ 参考資料-3「(二)事業区分」を参照

受付許可番号			
通行開始年月日	平成22年4月21日	通行終了年月日	平成24年4月20日
申請区分	新規	通行区分	往復
事業区分	区域		
積載貨物品名	分類	その他	⑬ 品名は適切か？
	品名	建設機械	
車種区分	車両の種類	重セミ	
	軸種	軸数：6軸、トラクタ前1軸、トレーラ後3軸 (トリプル軸有)	
新規開発車両の基本通行条件	高さ	該当せず	
	長さ	該当せず	
	重量	該当せず	
	車両台数	車両型式	代表車両番号
トラック・トラクタ	3台	PJ-FV50JHR	和泉100か7541
トレーラ	5台	TL503-2	和泉11け5906

⑭ 多軸車の「トリプル軸無し」に注意！

総重量説明表

⑮ 代表車両の設定に注意！

自重					積載物重量			合計
トラクタ自重	乗員(2人)	第1トレーラ自重	第2トレーラ自重	小計	前部	後部	小計	
9.96 t	0.11 t	11.14 t		21.21 t	23.00 t		23.00 t	44.21 t

車両諸元表

幅(B)	高さ(H)	長さ(L)	最大軸重	最遠軸距	最小隣接軸距	最大軸重軸 最外輪中心間距離	
300 cm	420 cm	1700 cm	7.73 t	1268 cm	130 cm	200 cm	
各輪の軸間距離および荷重点等の距離							
11	12	13	14	15	16	17	18
19	110	111	112	113	114	115	-
							-

荷重分布表			A軸	B軸	C軸	D軸	E軸	F軸	G軸	H軸	合計	
			輪数	輪	輪数	輪	輪数	輪	輪数	輪		輪数
	軸重	自重+乗員										-
		積載物										-
		計										-
輪荷重											-	
最外輪中心間距離(G)コード											-	

トリプル軸 …3m以内に3つの車軸が集中して隣接している状態(床版の許可限度重量の計算に関わるので注意)
 事業区分 …自動車運送事業(他人の需要に応じ有償で貨物を運送する事業)用の車両であるかどうか
 車検証の「事業用自家用の別」欄で、事業用であれば区域orその他A、自家用であればその他A

トラクタ

整理番号	車両自重)		積載物重量		車両諸元			最大軸重	最遠距離	最小隣接距離	最大軸重最外輪中心間距離
	トラクタ	乗員	前部	後部	幅(B)	高さ(H)	長さ(L)				
1	9.96 t	0.11 t			249	310 cm	485 cm	7.73 t	348 cm	132 cm	200 cm
	(7)				(10)	(11)					
合成値	9.96 t	0.11 t			249	310 cm	485 cm	7.73 t	348 cm	132 cm	200 cm

⑯ 車検証⑧の乗員は2名か？(2人=0.11t)

⑰ 最前部からカブラまでの長さか？(参考資料1参照)

トラクタ

整理番号	各輪の軸間距離および荷重点等の距離														
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	110	111	112	113	114	115
1	371 cm	348 cm			132 cm	66 cm									

⑱ L1-L2 =カブラオフセット
 (371) - (348) = (23)
 2軸車は 60cm前後、 3軸車は20cm前後を目安
 (参考資料-1)

⑲ トラクタの長さ - L2 =フロントオーバーハング(FOH)
 (485) - (348) = (137)
 FOHは 140cm前後~160cm前後を目安
 (参考資料-1)

フロントオーバーハング(FOH) …最前軸の中心からトラクタ(トラック)の最前部までの距離
 カブラ(カップラ) …トラクタ(牽引車)がセミトレーラを連結する部分の連結装置でキングピンを受ける部分のこと
 キングピン …セミトレーラがトラクタ(牽引車)と連結される部分の連結装置

⑩ 参考資料-2「(イ)輪数」を参照

トラクタ

整理番号	A軸 輪数 2輪					B軸 輪数 2輪				
	空車時 自重 + 乗員 (12)	積載物	計	輪荷重	Gコード	空車時 自重 (13)	積載物	計	輪荷重	Gコード
1	5.16 t	0.71 t	5.87 t	2.94 t	2	2.40 t	5.33 t	7.73 t	3.87 t	1
合成値	-	-	(a) 5.87 t	2.94 t	-	-	-	(b) 7.73 t	3.87 t	-

実際は空車時自重
(乗員は加算されていないので、表示がおかしい?)

⑪ 参考資料-2「(ロ)Gコード」を参照

トラクタ

整理番号	C軸 輪数 2輪					D軸 輪数 2輪					合計	
	空車時 自重 (14)	積載物	計	輪荷重	Gコード	空車時 自重	積載物	計	輪荷重	Gコード	自重	積載物
1	2.40 t	5.33 t	7.73 t	3.87 t	1	-	-	-	-	-	-	-
合成値	-	-	(c) 7.73 t	3.87 t	-	-	-	-	-	-	-	-

- ⑫ (a)、(b)、(c)の各軸は、10tを超えない。
(単体物積載時に超える場合は、緩和認定証が必要)
- ⑬ (a)、(b)、(c)の各軸の合計はトラクタの車両総重量(16)を超えない。
- ⑭ (b)(c)軸の合計は、参考資料-3「(ハ)隣接軸重」を参照

輪数 …1つの車軸にある車輪(タイヤ)の数
 緩和認定証 …道路運送車両法(道路運送車両の保安基準)の制限値を超える場合、緩和認定をうけなければならない
 Gコード …最外輪中心間距離(1つの車軸の、最も外側(左右)にある車輪の中心から中心までの距離)をコードで表す

トレーラ

整理番号	車両自重)		積載物重量		車両諸元			最大軸重	最遠距離	最小隣接距離	最大軸重軸最外輪中心間距離
	トレーラ (23)	乗員	前部	後部	幅(B)	高さ(H)	長さ(L)				
1	11.14 t		23.00 t		300 cm	420 cm	1215 cm	7.63 t	935 cm	130 cm	200 cm
2	9.86 t		23.00 t		300 cm	420 cm	1215 cm	7.53 t	920 cm	130 cm	200 cm

⑲ 貨物を積載した状態を記載しているか？(積載貨物の寸法を確認)
(高さ(420)－積載貨物高さ(250)＝トレーラーの荷台高さ(170)か？)

⑳ 空車時は、車検証の値と同じか？

㉑ 長さは、キングピン(カプラ)から最後部まで。
(積載物の後突出があれば積載物の最後部)

㉒ 積載物の後突出が無ければ、長さの緩和が無いかぎり、12mを超えない。

㉓ 包括申請では、同一貨物(重量も同じ)に限られる。

㉔ トレーラーの車検証の最大積載量、分割物積載時(21)又は、単体物積載時(22)を超えない。

(今回は幅・高さがバラ積みの制限値超なので貨物は単体物)

※ 包括申請の場合は、最大積載量の最小値となる。

トレーラ

整理番号	各輪の軸間距離および荷重点等の距離														
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	110	111	112	113	114	115
1			935 cm	306 cm			130 cm	130 cm	805 cm						
2			920 cm	285 cm			130 cm	130 cm	790 cm						

㉕ トレーラーが2軸の場合
 $L9 + (L7 - L8) = L3$ (L3は、トレーラー最遠距離)

㉖ トレーラーが3軸の場合
 $L9 + L8 = L3$

(軸種により異なるので注意) 参考資料(3) 参照

㉗ 車検証の長さ－キングピンからの長さ(約45cm)－L3
＝リアオーバーハングは適切か？
参考資料(1) 参照

軸種 ……連結時のトラクタ・トレーラーの各々車軸数・車軸の位置により異なる(コードで示す)

キングピン ……セミトレーラーがトラクタ(牽引車)と連結される部分の連結装置

積載重量(ポールトレーラー) ……車検証の最大積載量は、トレーラーに積載できる積載量ではなく、その内ポールに係る重量である

トレーラ

整理番号	A軸 輪数 輪					B軸 輪数 輪				
	空車時 自重 + 乗員	積載物	計	輪荷重	Gコード	空車時 自重	積載物	計	輪荷重	Gコード
1										
2										
合成値	-	-								

㊸ 参考資料-2「(ロ)Gコード」を参照

㊹ 参考資料-2「(イ)輪数」を参照

トレーラ

整理番号	C軸 輪数 輪					D軸 輪数 2輪				
	空車時 自重	積載物	計	輪荷重	Gコード	空車時 自重	積載物	計	輪荷重	Gコード
1						2.88 t	4.75 t	7.63 t	3.82 t	1
2						2.63 t	4.90 t	7.53 t	3.77 t	1
						(29)				
合成値	-	-			-	-	-	(d) 7.63 t	3.82 t	-

次ページへ
(e) (f)

⑩ 参考資料-2「(イ)軸数」を参照

トレーラ

整理番号	E軸 輪数 2輪					F軸 輪数 2輪					合計	
	空車時 自重	積載物	計	輪荷重	Gコード	空車時 自重	積載物	計	輪荷重	Gコード	自重	積載物
1	2.87 t	4.75 t	7.62 t	3.81 t	1	2.77 t	4.75 t	7.52 t	3.76 t	1		
2	2.62 t (30)	4.90 t	7.52 t	3.76 t	1	2.62 t (31)	4.90 t	7.52 t	3.76 t	1		
合成値	-	-	7.62 t (e)	3.81 t	-	-	-	7.52 t (f)	3.76 t	-		

⑪ 参考資料-2「(ロ)Gコード」を参照

(d)
前ページへ

- ⑩ (d)、(e)、(f)の各軸重は、10tを超えない。
(単体物積載時に超える場合は、緩和認定書が必要。)
- ⑪ (d)、(e)、(f)の各軸重の合計は、トレーラの車両総重量(バラ積時・(24))
または(単体時・(25))を超えない。
- ⑫ (d)(e)、(e)(f)軸重の各々合計は、参考資料3「(ハ)隣接軸重」を参照

通行経路表

④①直轄国道は含まれているか？

枚数順番号

1

受付許可番号：

④② 都道府県名から記載があるか？また、町まで記載があるか？

経路番号	通行区分	出発地住所	目的地住所
1	往復	大阪府堺市西区 築港浜寺西町	大阪府大阪市淀川区 西宮原1丁目

④③ 港湾道路等通行するのであれば入力必要

路線名	-	港湾道路	市町村道 高石市9号線 高砂1号線	主要地方道 大阪府29号線 大阪臨海線
交差点名	(出発地)	# 5 1 3 5 6 3 0 6 0 8	高石大橋 # 5 1 3 5 6 3 1 6 6 8	大浜西町 # 5 1 3 5 6 3 0 4 8 5

④④ 出発地住所から、先頭交差点番号は不足していないか？

路線名	主要地方道 大阪府29号線 大阪臨海線	一般国道 43号線		
交差点名	北津守ランプ前 # 5 1 3 5 7 3 0 9 1 8	花園北 # 5 1 3 5 7 4 5 7 1 4	元町2丁目 # 5 1 3 5 7 4 2 1 1 1	湊町出入口・湊町分岐 # 5 1 3 5 7 4 2 2 7 5

路線名	指定市道 大阪市4号線 難波境川線	主要地方道 大阪府150号線 大阪伊丹線	一般都道府県道 大阪府173号線 大阪八尾線	指定市道 大阪市7号線 南北線
交差点名	幸町 # 5 1 3 5 7 3 3 6 8 3	西大橋北詰 # 5 2 3 5 0 3 4 5 8 3	四ツ橋 # 5 2 3 5 0 3 0 2 5 7	桜橋 # 5 2 3 5 0 3 5 9 0 2

路線名	一般国道 2号線	一般国道 1号線	一般国道 423号線	一般国道 423号線 複線 (7)
交差点名	梅田新道 # 5 2 3 5 0 4 6 4 5 5	梅新東 # 5 2 3 5 0 4 7 9 4 2	西中島南出入口 # 5 2 3 5 0 4 6 0 3 7	西中島南方駅前 # 5 2 3 5 0 4 6 7 1 8

路線名	主要地方道 大阪府16号線 大阪高槻線	指定市道 大阪市62号線 西淡路南方線	指歌	
交差点名	柴島1 # 5 2 3 5 0 4 7 7 4 8	西淡路2 # 5 2 3 5 0 4 7 8 2 8	宮原1 # 5 2 3 5 0 4 7 7 6 8	淀川区宮原2丁目13 # 5 2 3 5 0 4 4 0 0 8

路線名	(未)大阪市道淀川区第1215号線	(未)大阪市道西三国木川線		
交差点名	未収録交差点	(目的地)		

④⑤ 交差点名(番号)は正しいか？ (「未収録交差点」でも可)

④⑦ 未採択路線の地図の添付はあるか？

④⑧ 未採択路線名は、「〇〇市道〇〇線」となっているか？

④⑤ 目的地住所まで、最終路線(交差点番号)は不足していないか？

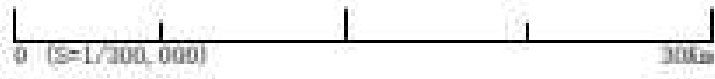
2014/03/01

⑤ 作成日付けは古くないか？

① ぐるぐる迂回している経路ではないか？

② 枚数にモレ等はないか？

経路数 : 1 経路印刷数 : 1/1



未採択路線地図

1経路目

③ 経路番号がある

④ 交差点番号があるか？

#5235044008

⑤ 経路表の路線名と同じか？

市道 淀川区第1215号線

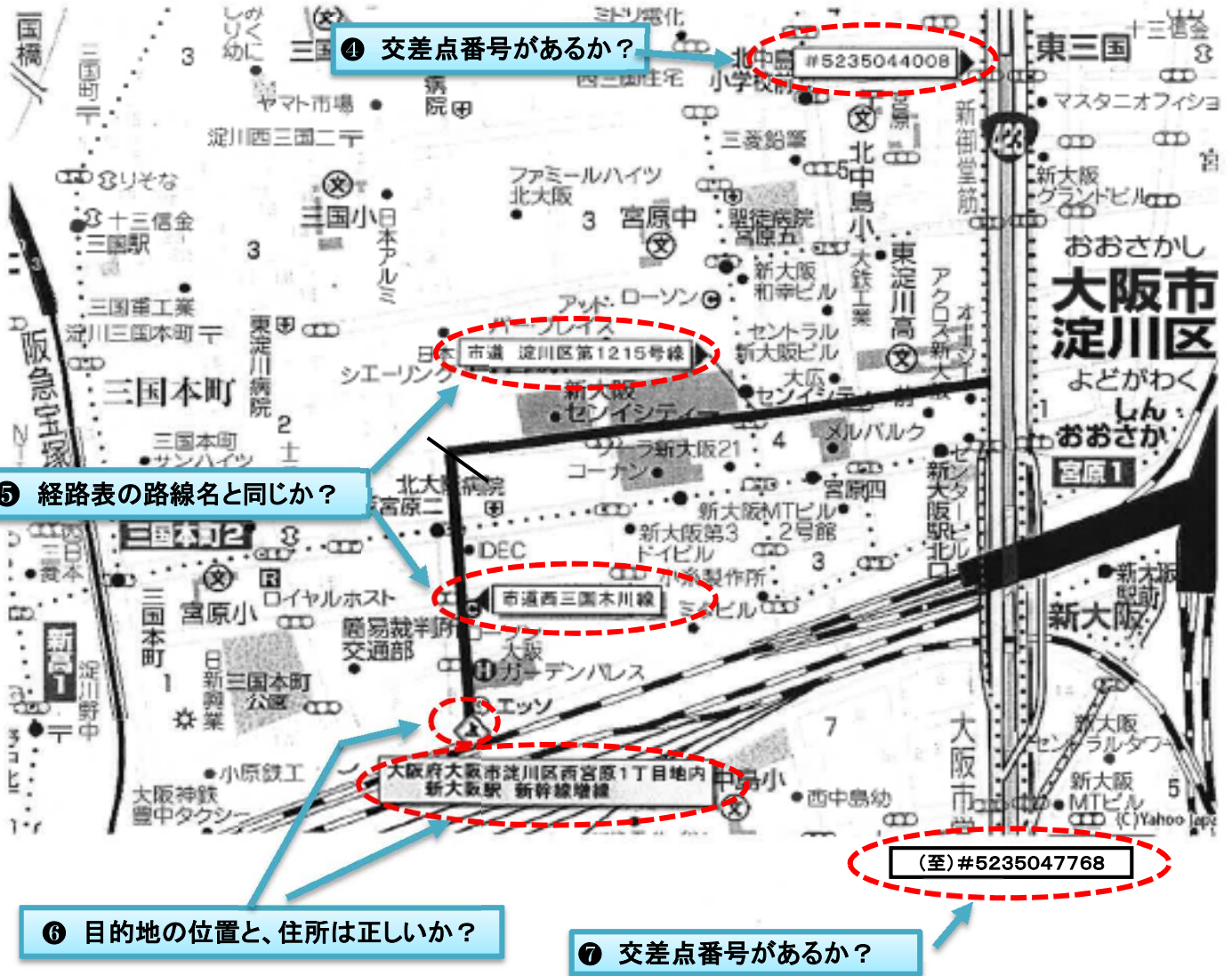
市道西三国本川線

大阪府大阪市淀川区西宮原1丁目地内
新大阪駅 新幹線増線

(至)#5235047768

⑥ 目的地の位置と、住所は正しいか？

⑦ 交差点番号があるか？



整理番号1トラクタ

自動車検査証

平成 22年 1月 6日

大阪運輸支局長

自動車登録番号又は車台番号 和泉 100 か 7541 (1)		登録年月日/交付年月日 平成 20年 6月 19日 / 平成 18年 12月	初度登録年月 平成 18年 12月	自動車の種別 普通 (8)	用途 貨物 事業用 (6)	自家用・事業用の別 事業用 (7)	の形 トラクタ (15)	[02] (16)	
車名 三菱 (3)		[318]	乗車定員 2 [2]	最大積載量 5095 [20000] (9)	車両重量 9260	車両総重量 61020 [30073]			
車台番号 FV50JH-540474		長さ 683	幅 249	高さ 310	前軸重 5160	後軸重 2400	前後軸重 2400	後後軸重 2400	
型式 PJ-FV50JHR (2)		原動機の型式 6M70 (9)	総排気量又は総動力 12.88	燃料の種類 軽油 (10)	型式指定番号 310 (11)	類別区分番号 5160 (12)	2400 (13)	2400 (14)	
所有者の氏名又は名称		所有者の住所						[27525 0090]	
使用者の氏名又は名称		使用者の住所						[27525 0090]	
使用の本拠の位置 *** (4)		有効期間の満了する日 平成 23年 1月 5日							
備考 [和泉]、継続検査 自動車重量税額 ¥173,600 [21年度税制]平成22年1月6日 継続検査 受検済み 使用車種規制 (NOx・PM) 適合。この自動車の使用の本拠はNOx・PM対策地域内です。 速度抑制装置付 [走行距離計表示値] 203,700km (平成22年1月6日) [旧走行距離計表示値] 133,200km (平成21年1月6日) 低PM認定車 平成13年騒音規制車、近接排気騒音規制値 99dB *保安基準緩和* [認定年月日]平成20年5月9日 [近畿運輸局] 3.0.2.2.3 [緩和事項]、[004] 車両総重量、[005] 軸重、[056] 隣接軸重、[042] その他の灯火等の制限 [制限事項] [004] 自動車の後面及び運転者席には、車両総重量を表示すること。、[005] 自動車の後面及び運転者席には、軸重を表示すること。、[091] 運行記録計を備え、運行状況の記録をすること。、[092] 運行にあたっては、道路交通法及び道路法を厳守すること。、[095] 自動車の後面及び運転者席には、隣接軸重を表示すること。、[074] 緑色の点滅灯火の点灯は、幅3メートル以上のトラクタをけん引している場合に限る。 [その他検査事項] (920) 燃料タンク 2個 400L 200L 最大積載量欄中括弧内は第五輪荷重を、括弧外はけん引重量を示し、車両総重量欄中括弧内は車両総重量を示す。					

① 第五輪荷重



裏面もご覧下さい。

整理番号1トレーラ

自動車検査証

大阪運輸支局長

(2/2)の添付はあるか？

(1/2)

自動車登録番号又は車両番号 和泉 11 け 5906	登録年月日/交付年月日 平成 15年 7月 7日	初度登録年月 平成 10年 1月	自動車の種別 普通	用途 貨物 事業用	車体の形状 ミトレーラ	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)										
車名 東急	車台番号 大[61] 8227大	型式 TL503-2	原動機の型式 -	総排気量又は総出力 1199cc	燃料の種類 -	型式指定番号 -	類別区分番号 -	乗車定員 1	最大積載量 4800kg	車両重量 11140kg	車両総重量 25940kg	軸重 前前軸重 2880kg 前後軸重 2870kg 後前軸重 2770kg 後後軸重	長さ 1199cm	幅 250cm	高さ 170cm	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)	(46)	(47)	(48)	(49)	(50)
所有者の氏名又は名称	所有者の住所	使用者の氏名又は名称	使用者の住所	使用の本拠の位置	有効期間の満了する日 平成 23年 2月 11日	備考 [和泉]、継続検査 自動車重量税 非課税 [21年度税制]平成22年2月12日 継続検査 受検済み *保安基準緩和* [認定年月日]平成20年10月21日 [基準緩和期限]平成23年2月1日 [近畿運輸局]4108 [緩和事項] [004]車両総重量 [005]軸重、[056]隣接軸重 [制限事項] [005]自動車及び運転者席には、軸重を表示すること。 [020]基準車両総重量を超えて運行する場合の積載物品は、長大又は超重量で分割不可能な単体物品であること。 [028]被けん引自動車の後面には、基準車両総重量に単体物品基準緩和と車両総重量を括弧書で、基準最大積載量に単体物品基準緩和と最大積載量を括弧書でそれぞれ併記して表示すること。 [092]運行にあたっては	道路交通法及び道路法を厳守すること。 [094]けん引車には運行記録計を備え、運行状況の記録をすること。 [098]自動車の後面及び運転者席には、隣接軸重を表示すること。 [098]後述する保安上 [項目あり、*けん引車*三菱 PJ-FV50] [その他検査事項] [113]最大積載量欄及び車両総重量欄中括弧外は分割可能な物品を輸送する場合の最大積載量及び車両重量をそれぞれ示し、括弧内は分割不可能な単体物品を輸送する場合の最大積載量及び車両総重量をそれぞれ示す。 [107]運行の最高速度は60キロメートル毎時以下で検査 (1) 運行速度は、6.0キロメートル毎時以下とする。 (2) けん引車の [第5輪荷重7.090KG (基準緩和時17.290KG)] 以上。																																	

⑫ 分割可能な物品を輸送する場合 (幅だし不可)

⑬ 分割不可能な単体物品を輸送する場合 (幅だし可)

⑭ トラクタ車検証の型式の記載はあるか？ (連結確認)

⑮ トラクタの「⑪第五輪荷重」を超えていないか？
トラクタの第五輪荷重 ≥ トレーラーの第五輪荷重 (34) = バラ積・(35) = 単体物 積載時

自動車検査証

平成 22年 2月 12日

大阪運輸支局長

(2 / 2)

自動車登録番号又は車両番号

車台番号

和泉 11 け 5906 大 [61] 8227大

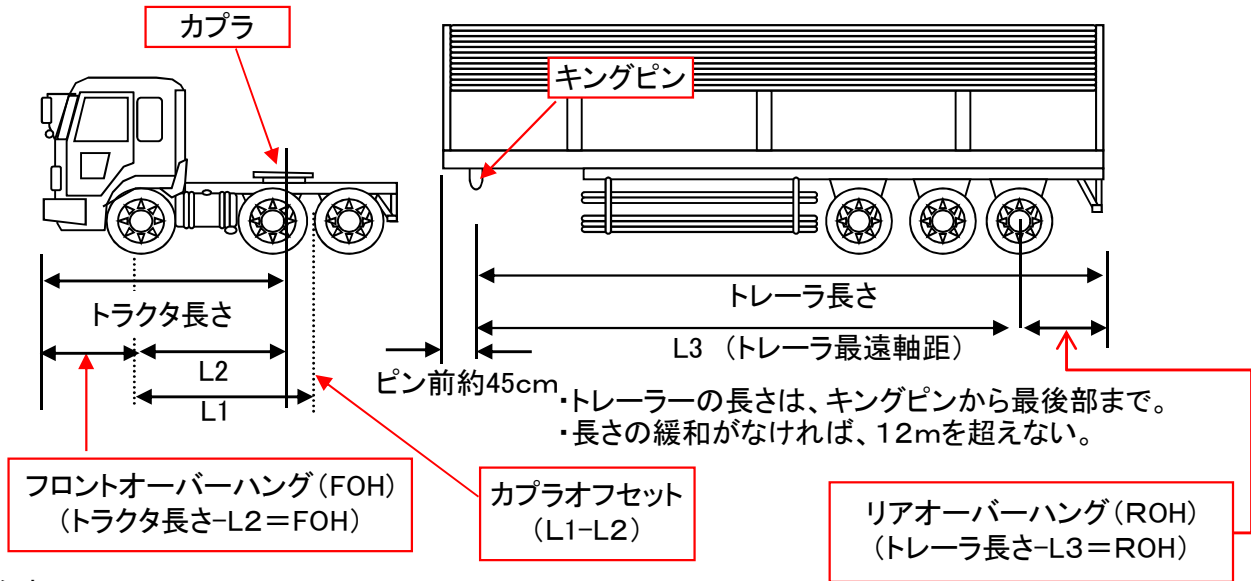
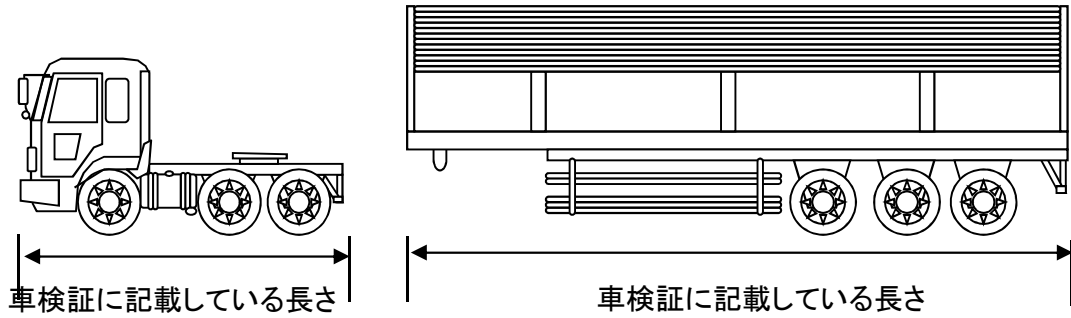
備考

[シリアル番号] TL503-2-S1026
[車台番号打刻位置] [161] グースネック側面
以下余白

裏面もご覧下さい

参考資料-1

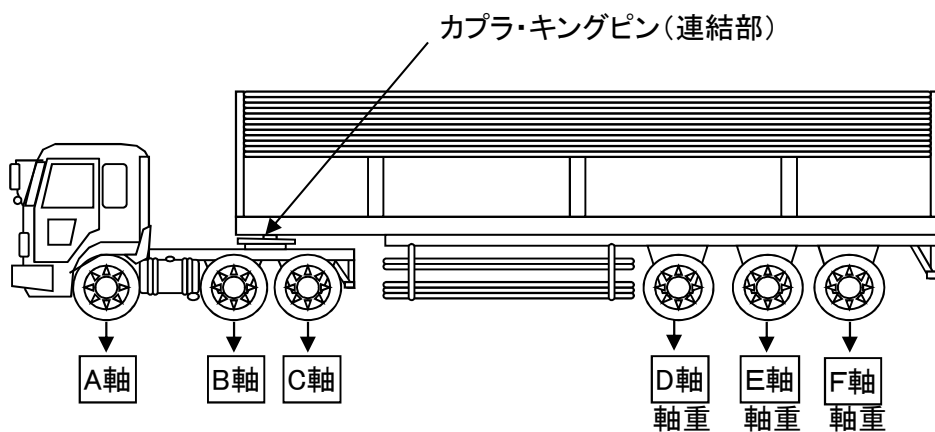
●申請書に入力する車両の長さ



参考

- ・FOHは、140cm前後から、160cm前後の車両が多数。
- ・カプラオフセットは、2軸車=20cm前後、3軸車=60cm前後。
- ・ROFは、短い低床の重セミで約70cm前後以上、その他では80cm以上

●第五輪荷重 …… キングピン(連結部)にかかる重量

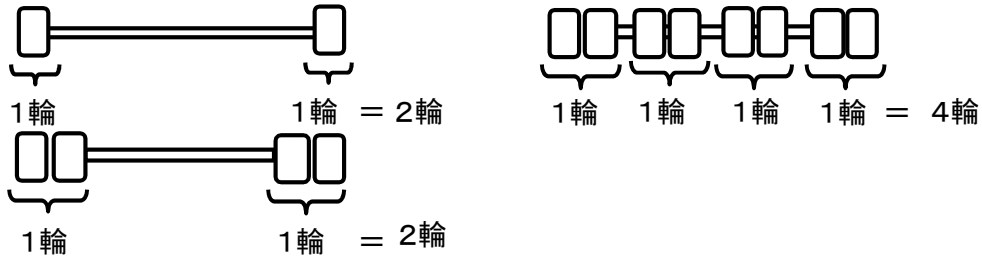


・トラクタとトレーラの関係で、牽引できるかどうかの確認を行う。

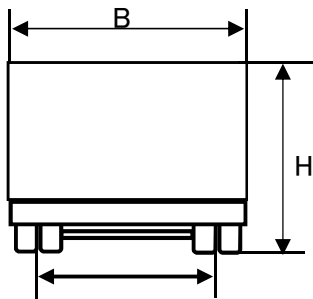
- ・車検証に第五輪荷重が記載されており、その条件を満たせば牽引可能と判断する。
- ・トラクタは最大積載重量の欄内に()書きされている。(備考欄に()内に示すと記載あり)
- ・トレーラは備考欄に、「第五輪荷重は_____kg以上のものに限る。」と記載あり。

参考資料-2

- (イ) 輪数 **・Wタイヤを1輪でカウントする**



- (ロ) Gコード …… 橋梁の許可限度重量計算に係わる



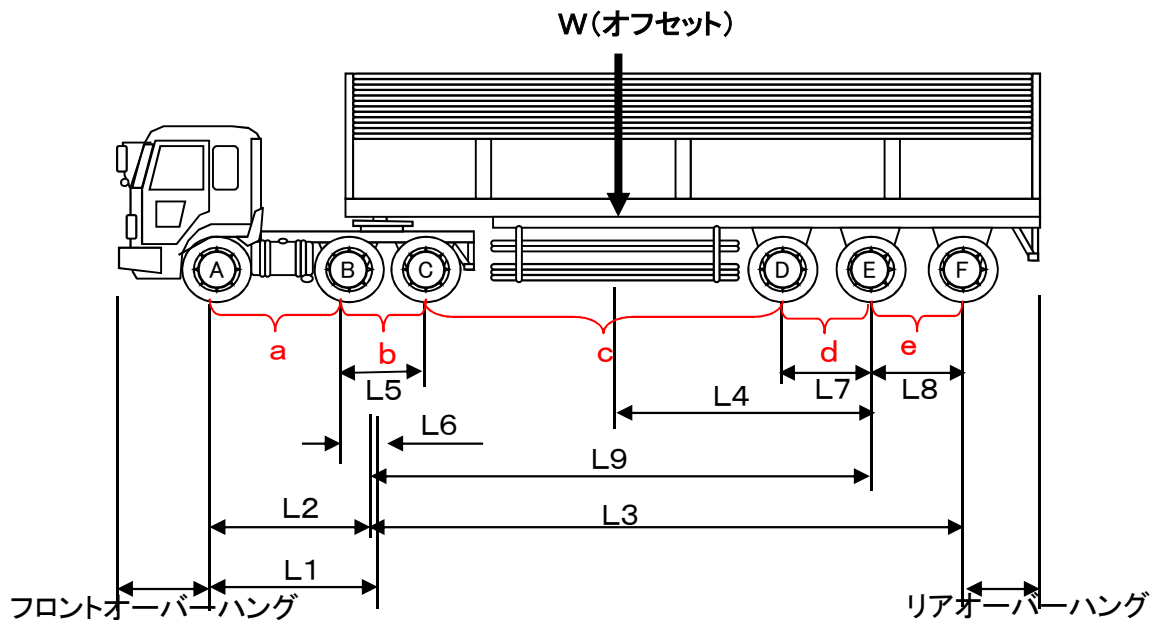
最外輪中心間距離(Gコード)	コード
200cm以下	1
201cm~225cm	2
226cm~250cm	3
251cm~275cm	4
276cm~300cm	5

最外輪中心間距離(Gコード)

- ※参考 **・幅250cmのトラクタであれば、シングルタイヤでGコード「2」**
・また、Wタイヤであれば、Gコード「1」が目安となり、異なれば申請者に確認が必要。

参考資料-3

- (ハ) 隣接軸重 …… 隣り合う車軸に係る軸重の合計



I、各々隣り合う車軸の距離(a・b・c・d・e)が、**1.8メートル以上…20.0トン**(10.0t+10.0t)

II、各々隣り合う車軸の距離(a・b・c・d・e)が、**1.8メートル未満…18.0トン**
 i、ただし、各々隣り合う車軸の距離(a・b・c・d・e)が、**1.3メートル以上**のときは
 隣り合う車軸の軸重が**いずれも9.5トン以下、かつ19.0トン**(9.5t+9.5t)

- (ニ) 事業区分 車検証の ⑥「自家用・事業用の別」の欄で { 自家用 → その他A
 事業用 → 区域・その他A